

Realtime Map Monitor

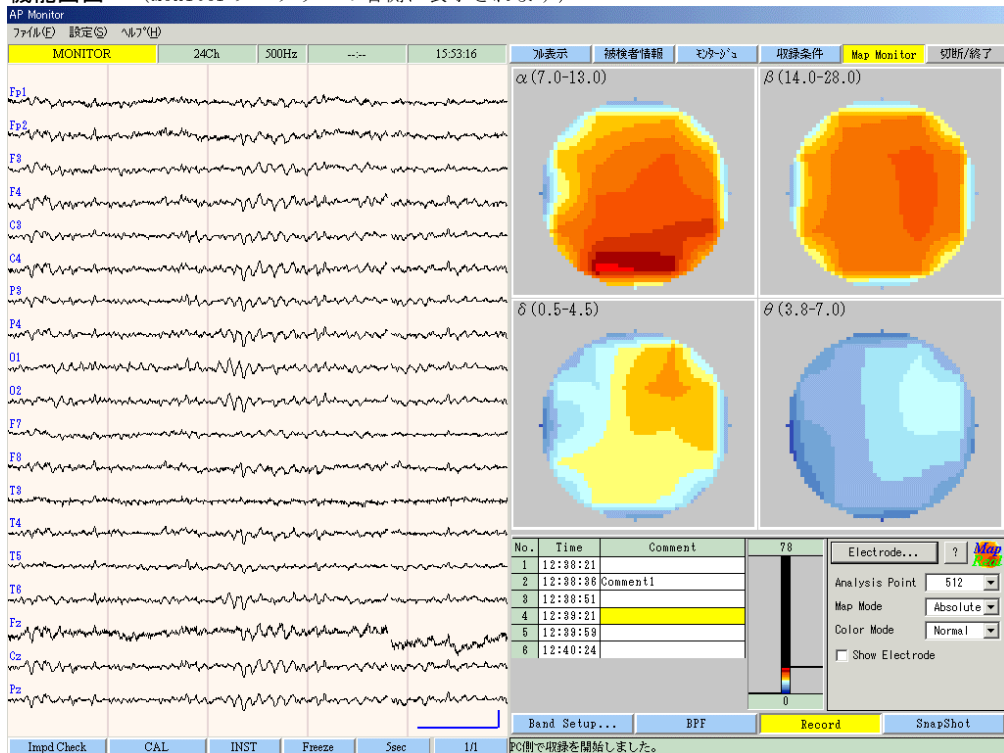


リアルタイムマップモニタープログラム (Realtime Map Monitor) は、収録プログラムで収録しながらリアルタイムに周波数解析を行い、脳波帯域分布表示 (Map 表示, Topography 表示) を行うプログラムです。プログラムは、波形収録プログラム (AP-Monitor, MP-Monitor) にアドインする形で機能を組み込み、収録プログラム連動して動作します。収録中に任意のマップを Snap 登録することで、再生時に Mapping Play Analysis で登録マップを表示することが可能です。マッピング解析機能プログラムのオンラインプログラムの一部として使用されます。

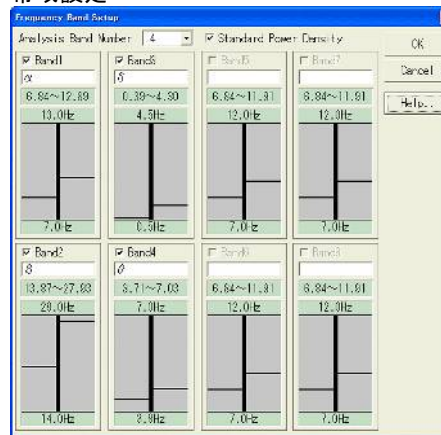
特徴

- AP-Monitor, MP-Monitor のオプションソフトとして機能します。
- 最大 8 帯域までの周波数帯域を設定可能です。帯域ごとに電位分布表示が可能になります。
- 電極名で格子位置を指定できます。
- マップ色レンジをグラフィカルに操作・指定できます。
- マップ分布モードを 3 通りから指定できます。用途により、絶対値 (Absolute)、相対値 (Relative)、含有率 (Contain) のモードを切り替えて、マップ表示します。
- バンドパスフィルター機能により、アーチファクトの影響を少なくすることが可能です。
- スナップ機能により、複数の解析位置を保持することができます。スナップ情報は、自動的にファイルに保存され、再生解析のみ行うことができます。
- 連動して波形保存を開始できます。

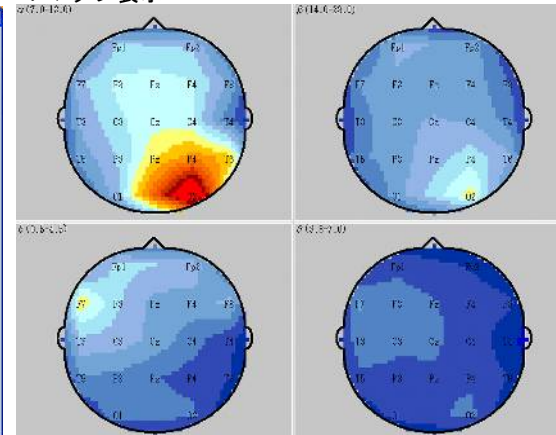
機能画面 (Monitor プログラムの右側に表示されます)



帯域設定



4 マップ表示



SNAP リスト表示

No.	Time	Comment
1	09:39:07	Comment1
2	09:40:47	Comment2
3	09:42:47	コメント 3
4	09:45:47	アーチファクト
5	09:47:27	コメント 5
6	09:49:27	コメント 6
7	09:52:47	コメント 7

仕様

- 解析帯域チャンネル数 最低 1 2 電極部位、最大 25 電極部位
 - 解析周波数帯域数 最大 8 帯域 (マップ数)
 - 周波数解析方式 FFT (高速フーリエ変換) 方式
 - マップ表示数 マルチ表示表示
 - マップ表示モード 絶対値 (Absolute)、相対値 (Relative)、含有率 (Contain)
 - 前処理 バンドパスフィルター機能
 - 解析位置保存 波形保存と同時に、解析位置の保存可能
- このソフトウェアは、基礎医学研究用途にご使用ください。

動作環境

- パーソナルコンピュータ (PC/AT 互換機) Pentium II 500MHz 相当以上
 - メモリ 2GB 以上 (推奨 4GB 以上)
 - ハードディスクの残り容量 10GB 以上
 - 表示解像度 1024×768 以上 (解析時には 1280×1024 以上推奨)
 - 対応 OS Windows7, Windows10, Windows Xp (日本語環境)
- 動作 OS は接続するポリメイトに対応したものがが必要です。